



平成23年7月8日

編集・発行

北塩原村住民課

☎0241-23-3113

Eメール

seikatsu01@vill.kitashiobara.fukushima.jp

# 『東日本大震災』関連情報

東日本大震災が発生してから四ヶ月をむかえようとしておりますが、現在も東京電力福島第一原子力発電所事故に係るトラブルが頻繁に発生している状況であり、収束の兆しが見えず、様々な分野において影響を及ぼしております。

村では、それらの風評被害を払拭すべく、統一スローガンを「がんばろう！北塩原村。きてくなんしよ裏磐梯！」を掲げて、農業・観光等の各種イベントやPR活動に積極的に取組み、本村の農産物をはじめ、地域の安全性をアピールしてまいります。また、7月5日には会津総合開発協議会として、村議會議長と共に、風評被害払拭のため、東京に出向き、旅行業関係・民間放送関係者へ安心・安全をPRをし、誘客施策等の要望活動をしてまいりました。

村民の皆さんには今回の地震等についてさまざまな風評に惑わされず冷静な対応をお願いします。

これからは、まだまだ暑くなりますが、村民の皆さんには健康には十分に御留意して下さい。

北塩原村長 小椋 敏一

## ■喜多方市・米沢市・北塩原村境界付近で発生している地震について

去る3月18日から喜多方市と米沢市及び北塩原村境界付近を震源とした小規模な地震が頻繁におきております。これまでの最大規模の地震は5月7日に発生したM4.6の地震で喜多方市で最大震度4を観測しました。また、7月3日にはM3.9の地震により北塩原村で最大震度4を観測しました。

福島地方気象台防災業務課によりますと、今回の地震活動は、3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震の影響により、東日本の広い範囲で地震活動が高まっていると考えられ、このような地震活動は消長を繰り返しながら終息に向かうことが一般的ですが、今後もしばらくは継続する可能性がありますとの見解です。

村民の皆さんには、常日頃から家具などの耐震固定をしたり、携帯ラジオ、懐中電灯などの防災用品を準備するなど備えておいて下さい。

【問合せ先】住民課生活班 電話0241-23-3113

## ■村内の各地区の放射線量の測定値について

各地区の環境放射能測定を実施しており、測定の結果は下記のとおりです。

単位(マイクロシーベルト/時)

	北山地区「県で測定」 (役場前)	大塩地区 (活性化センター前)	桧原地区 (桧原出張所前)	裏磐梯地区 (裏磐梯合庁前)
6月22日	0.190	0.195	0.210	0.394
6月29日	0.170	0.170	0.203	0.214
7月6日	0.150	0.177	0.213	0.156

※測定方法は、地面から1mの高さで測定。

【問合せ先】住民課生活班 電話0241-23-3113

## ■村内の公共施設の放射線量の測定値について

村内の公共施設の環境放射能測定を実施しており、測定の結果は下記のとおりです。

単位(マイクロベール/時)

	北塩原村公民館 玄関前	グリーンセンター 玄関前	自然環境活用セ ンター玄関前	保健センター 玄関前	芙蓉保育園 玄関前
7月 6日	0.150	0.143	0.272	0.220	0.143

【問合せ先】住民課生活班 電話 0241-23-3113

## ■村内の運動施設の放射線量の測定値について

村内の運動施設の環境放射能測定を実施しており、測定の結果は下記のとおりです。

単位(マイクロベール/時)

	明治大学セミナー ハウスグランド	スポーツパーク 桧原湖グランド	ふれあい広場	村民体育館 玄関前	村民グランド
7月 6日	0.228	0.189	0.408	0.220	0.220

※測定方法は、地面から 1m の高さで測定

【問合せ先】住民課生活班 電話 0241-23-3113

## ■湖沼の安全性の確認について

福島県と国が東京電力福島第一原発事故による放射性物質の拡散状況を継続的に把握するため、本村の湖沼における水質（湖心）と底質について、放射線調査を実施しました。

<本村公共用水域等に関する検査結果表>

湖沼名	検査体 採取日	調査箇所	検査結果 (ベクレル/kg)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
桧原湖	6月 9日	水質（湖心）	検出されず	検出されず	検出されず
		底質（湖心）	検出されず	85.6	113
小野川湖	6月 9日	水質（湖心）	検出されず	検出されず	検出されず
		底質（湖心）	検出されず	検出されず	18.1
秋元湖	6月 9日	水質（湖心）	検出されず	検出されず	検出されず
		底質（湖心）	検出されず	検出されず	12.5
曾原湖	6月 9日	水質（湖心）	検出されず	検出されず	検出されず
		底質（湖心）	検出されず	検出されず	24.9
磐梯五色沼湖沼群 (毘沙門沼)	6月 9日	水質（湖心）	検出されず	検出されず	検出されず
		底質（湖心）	検出されず	147	180

※食品衛生法における水の暫定基準値

300 ベクレル/L 1歳未満の乳児 100 ベクレル/L

※食品衛生法における暫定規制値

ヨウ素 : 2,000 ベクレル/kg セシウム (134 と 137 の合計) : 500 ベクレル/kg

なお、この調査は、6月から11月まで毎月1回実施する予定です。

【問合せ先】商工観光課商工観光班 0241-32-2511

## ■東日本大震災に係る被害者支援の高速道路無料の被災証明発行について

本災害に伴う被災者支援のため高速道路の無料化については、6月 20 日から実施されました。無料となる要件としまして、罹災証明又は被災証明が必要となりますので、村においても被災証明書の発行を次により実施しております。

- ・申請場所 役場本庁住民課又は商工観光課(裏磐梯合同庁舎)
- ・申請時間 午前8時30分～午後5時15分まで(土・日・祝祭日を除く)
- ・持参品 印鑑・運転免許書等(身分証明できるもの)

【問合せ先】住民課生活班 電話 0241-23-3113

## ■裏磐梯湖沼流域の放射線量の測定値について

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会では、裏磐梯湖沼流域の安全性を広く発信するため、以下の地点における環境放射線量調査を実施しました。測定の結果は下記のとおりです。

調査地点	調査日	調査箇所	湖岸等の空間線量率(マイクロシーベルト/時)		
			地表面	地上 50 cm	地上 1 m
五色沼探勝路	6月24日	毘沙門沼付近	0.310	0.240	0.220
		赤沼付近	0.270	0.270	0.270
		みどろ沼付近	0.240	0.230	0.230
		竜沼付近	0.430	0.340	0.290
		弁天沼付近	0.430	0.380	0.340
		るり沼付近	0.310	0.250	0.230
		青沼付近	0.280	0.250	0.240
		柳沼付近	0.310	0.240	0.230
桧原湖周辺	6月24日	桧原湖第一駐車場	0.230	0.200	0.190
		早稲沢浜キャンプ場	0.290	0.240	0.220
		こたかもりオートキャンプ場	0.240	0.220	0.220
		道の駅裏磐梯	—	0.300	0.280
小野川湖周辺	6月24日	庄助キャンプ場	—	0.310	0.290
曾原湖周辺	6月24日	さざなみ荘敷地内	0.160	0.140	0.130

【問合せ先】商工観光課商工観光班 0241-32-2511

## ■農産物の安全性の確認及び農用地土壌における放射能物質の測定について

福島県では、農畜産物の安全性を確認するため、市町村やJAなどとの連携により、継続したモニタリング検査を実施しています。

7月6日現在、会津地域は、農畜産物のすべてにおいて出荷制限及び摂取制限が解除となっております。

<本村産農畜産物に関する直近の検査結果表>

品目	検査体採取日	検査結果(ベクレル/kg)		
		ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
ネマガリタケ	6月15日	検出されず	10	検出されず
アスパラガス(露地)	6月16日	検出されず	検出されず	検出されず
ジュンサイ	6月29日	検出されず	13	検出されず

※暫定規制値：ヨウ素[飲料水、牛乳 300 ベクレル/kg 超、野菜類 2,000 ベクレル/kg 超]

セシウム (134 と 137 の合計) [飲料水、牛乳 200 ベクレル/kg 超、野菜類、肉類 500 ベクレル/kg 超]

## ○農用地土壌における放射線物質の測定値について

福島県が、県内の畠地等における土壌中の放射線物質の状況を把握するため 121 地点（福島第一原子力発電所から半径 20 km 圏内並びに計画的避難区域を除く）の分析を実施しました。

この分析において会津管内からは、コメの作付け制限基準となる 1 kg 当たり 5,000 ベクレル（放射線物質の移行係数が 0.1 のため、1 kg 当たり 500 ベクレルとなる計算となっています。）を超える地点はありませんでした。

なお、農林水産省が発表している他の野菜等への放射線物質の移行係数は、ホウレンソウ 0.00054、白菜 0.0027、キャベツ 0.00092、イチゴ 0.015 であり、コメの 0.1 よりも低い数値になっています。

採取地	検査体採取日	検査結果(ベクレル/kg)		備考
		セシウム-134	セシウム-137	
桧原(転換畠)	5月30日	検出されず	検出されず	早稲沢地区
桧原(畠地)	5月30日	241	284	桧原地区

【問合せ先】農林課農林班 電話 0241-23-1334

## ■幼稚園、小中学校の放射線量の測定値及び学校プール使用について

村内全ての幼稚園、小中学校など6施設の環境放射線モニタリング調査を6月7日から実施した結果です。

今回は、6月7日から6月28日分についてお知らせします。

学校等名	調査 月日	測定高	空間線量率測定値(マイクロシーベルト/時)					前回 調査値	
			5地点(四隅及び中央)各平均値						
			1	2	3	4	5中央		
さくら小学校	7日	50cm	0.420	0.360	0.340	0.370	0.330	0.364	0.32
	14日	50cm	0.300	0.300	0.310	0.320	0.310	0.308	
	22日	50cm	0.310	0.290	0.300	0.300	0.310	0.302	
	28日	50cm	0.280	0.280	0.340	0.320	0.310	0.306	
裏磐梯小学校	7日	50cm	0.210	0.240	0.280	0.270	0.190	0.238	0.30
	14日	50cm	0.240	0.230	0.320	0.290	0.240	0.264	
	21日	50cm	0.210	0.220	0.280	0.290	0.270	0.254	
	28日	50cm	0.220	0.230	0.280	0.270	0.240	0.248	
第一中学校	7日	1m	0.250	0.260	0.290	0.290	0.280	0.274	0.29
	14日	1m	0.220	0.220	0.280	0.290	0.270	0.256	
	22日	1m	0.230	0.280	0.290	0.330	0.320	0.290	
	28日	1m	0.210	0.230	0.290	0.270	0.270	0.254	
裏磐梯中学校	7日	1m	0.350	0.360	0.350	0.340	0.360	0.352	0.39
	14日	1m	0.410	0.440	0.460	0.390	0.400	0.420	
	21日	1m	0.380	0.360	0.390	0.370	0.380	0.376	
	28日	1m	0.360	0.390	0.380	0.400	0.340	0.374	
さくら幼稚園	7日	50cm	0.250	0.240				0.245	0.24
	14日	50cm	0.240	0.230				0.235	
	22日	50cm	0.210	0.250				0.230	
	28日	50cm	0.240	0.240				0.240	
裏磐梯幼稚園	7日	50cm	0.480	0.410				0.445	0.50
	14日	50cm	0.410	0.350				0.380	
	21日	50cm	0.480	0.330				0.405	
	28日	50cm	0.380	0.310				0.345	

\*幼稚園については、1が園庭の中心 2が玄関前で測定しています。

## ○村内小中学校のプール使用について

福島県教育委員会からの「学校プールの管理及び水泳指導について」の通知と独立行政法人放射線医学総合研究所の所見等と併せて検討し、学校プールでの授業を例年通り実施することとしました。

なお、清掃後、プールに入れる水道水には放射性物質は検出されておらず、プールに混入する放射性物質は、土壤から舞い上がる土埃が考えられますが、北山地区の水田の土壤放射能測定値を基に試算しますと、学校プールに土埃1kgが入った場合、プール水1ℓ当たりの放射性物質(セシウム)の量は0.0005ベクレルと、国の飲料水の制限値200ベクレル/ℓ(乳幼児は100ベクレル/ℓ)と比較して極めて低い値となっています。

【問合せ先】教育委員会教育班 0241-23-1333

## ■水道水中の放射性物質の測定値について

北塩原村では7月5日に採水しましたモニタリング検査をはじめ過去21回実施しております。

検査の結果、すべての水道水のいずれからも放射性物質は検出されていません。

【問合せ先】建設課上下水道班 電話0241-23-3261

## ■村内への避難者の状況について

二次避難として、村内の宿泊施設(ホテル・旅館・ペンション・民宿等)に1,406人(7月6日現在)の方々が避難されております。

【問合せ先】商工観光課商工観光班 電話0241-32-2511